

技術発表会

創意工夫の意欲を

NIPPO

NIPPOは24日、東京都中央区のマツタホールで第7回事例研究発表会を開いた。発表会には約120人が参加し、全国10支店の発表会で報告された82編の中から選考された13編が発表された。最優秀賞には関東第二支店工事部の佐藤和明氏による、「防衛省工事における工事評定点アップへの取り組み」が選ばれた。水島和紀社長は、「各社が新工



水島社長（前列左から3番目）と事例発表者

法・新技術の開発にしのぎを削っている。当社が1歩も2歩も優位に立つには、現場における創意工夫への意欲、技術開発に対する意欲を常に高いレベルに保ちつつ、問題解決に取り組むことが大切だ」とした上で、「各現場で意欲的に取り組んできた成果を遺憾なく発揮し、発表の機会を利用して自己研さんに努め、聴講者は各支店へ持ち帰って、現場に水平展開してほしい」と要請した。

発表テーマは、技術関連のほか、総合評価落札方式の技術提案や評価点向上策など多岐にわたり、事前の論文審査と当日のプレゼンテーション審査の結果、優秀者5名を選出し、最優秀賞、優秀論文賞、

最優秀賞は「防衛省工事評定点アップ」

NIPPOが事例研究発表会

NIPPOは24日、第7回事例研究発表会を東京都中央区のマツタホールで開いた。昨年夏から冬にかけて全国10支店で行われた発表会に出た82編の論文のうち、選考された技術関連、総合評価落札方式の技術提案、評価点向上策など13編が報



受賞者の記念撮影

告された。内容、担当者が審査し、最優秀賞に「防衛省工事における工事評定点アップへの取り組み」（関東第二支店）を選んだ。

発表会には約120人が参加。冒頭、水島和紀社長は「一歩も二歩も優位に立つには、現場の創意工夫への意欲、技術開発に対する意欲を常に高いレベルに保ち、問題解決に取り組むことが大切だ。成果を遺憾なく発揮し、発表という機会を利

長が審査し、最優秀賞に「防衛省工事における工事評定点アップへの取り組み」（関東第二支店）を選んだ。

用して自己研さんに努めてほしい」とあいさつした。

13編については、最優秀賞、優秀論文賞、優秀プレゼンテーション賞、審査員特別賞（二つ）として5人の担当者を表彰した。

受賞した論文、担当者は次の通り（敬称略）。

▽最優秀賞Ⅱ「防衛省工事における工事評定点アップへの取り組み」、

和明▽優秀論文賞Ⅱ「簡易型総合評価方式における技術提案の取り組みについて」、三重統括事業所新井薫▽優秀プレゼンテーション賞Ⅱ「国交省工時における設計変更審査会の活用事例」、東北支店工事部梶沼智彦▽審査員特別賞Ⅱ「受注額4割減工事における利益率確保の成功事例」▽同Ⅱ「サイクル型工事の歩掛かり活用事例」、中国建築工事事務所梶谷拓人。

NI PPOは1月24日、東京・中央区のマツダホールで「第7回NI PPO事例研究発表会」を開催、全国から社員ら約120人が出席した。冒頭、水島和紀社長は「当社が一步も二歩も優位に立つには、現場での創意工夫への意欲、技術



開発に対する意欲を高いレベルに保ち、問題解決に取り組むことが大切。発表を通じ自己研鑽につとめるとともに、聴講者は現場での水平展開をお願いする」と挨拶した。優秀賞、優秀論文賞、優

## 問題解決へ意欲を持って

### 第7回事例研究発表会を開催

NI PPO

大会では、昨年夏から冬にかけて全国10支店で行われた発表会において報告された82編の中から、技術関連をはじめ総合評価落札方式での技術提案や評価点向上策、営業部

門からの発表など多岐にわたる13編が発表された。その後、事前の論文審査と当日のプレゼンテーション審査の結果から優秀者5人を選出し、最優秀賞、優秀論文賞、優

秀プレゼンテーション賞、審査員特別賞(2人)として表彰した。受賞論文は以下の通り。▽最優秀賞Ⅱ防衛省工事における工事評定点アップへの取り組み(関東第二支店工事部、佐藤和明)▽優秀論文賞Ⅱ簡易型総合評価方式における技術提案の取組みについて(三重統括事業所、新井寛)▽優秀プレゼンテーション賞Ⅱ国交省工事における設計変更審査会の活用事例(東北支店工事部、梶沼智彦)▽審査員特別賞Ⅱ受注額4割減工事における利益率確保の成功事例(富山出張所、長谷川正寿)、サイクル型工事の歩掛かり活用事例(中国建築工事事務所、梶谷拓人)。